

○応用ツール④の変更（案）

応用ツール④ 食事摂取・栄養管理

* 前回部会以降の変更点

①管理栄養士記入欄として情報提供日時の欄を追加（加算要件）

2.自己管理能力（該当するものに☑） ☐ 1)自己管理可 ☐ 2)不可 ☐ 3)全面介助（介助者 * 家族等の介助状況⇒ ☐ 可能 ☐ 不完全 ☐ 不可能 * 特記事項（	管理栄養士 記入欄 年 月 日 転院先管理栄養士へ説明済み
--	---

②前回「5.嚥下調整食の必要性」としていた項目を「5.現在の食形態等」に変更し内容を追加

《前回提案分》

5.嚥下調整食の必要性	
① 主食	主食の種類（
☐ 無	☐ 有 ⇒学会分類コード※1（
② 副食	☐ 有 ⇒学会分類コード※1（
☐ 無	
③ とろみ	☐ 有 ⇒学会分類※1（
☐ 無	



《変更後》

5.現在の食形態等		
① 主食	種類（	形態（
* 嚥下調整食の必要性	☐ 無 ☐ 有	⇒学会分類コード※1（
特記		
② 副食	種類（	形態（
* 嚥下調整食の必要性	☐ 無 ☐ 有	⇒学会分類コード※1（
特記		
③ 飲水（とろみ）	☐ 無 ☐ 有	⇒学会分類※2（
特記		
* 食事内容（治療食，補助食品等）		

③前回「5.嚥下調整食の必要性」としていた項目を「5.現在の食形態等」に変更し内容も修正

《主食》

5.現在の食形態等	
① 主食	種類 ()
* 嚥下調整食の必要性 ☐ 無	形態 ()
特記	学会分類コード※1 ()

《副食》

② 副食	
* 嚥下調整食の必要性 ☐ 無	種類 ()
特記	形態 ()
	学会分類コード※1 ()

④学会分類コードの評価基準をコメント欄に掲載

《主食》

5.現在の食形態等	
① 主食	種類 ()
* 嚥下調整食の必要性 ☐ 無 ☐ 有 ⇒学会分類コード※1 ()	形態 ()
特記	学会分類2021(食事)

嚥下調整食 1J: おもゆゼリー, ミキサー粥のゼリー など(均質で, 付着性, 凝集性, かたさ, 離水に配慮したゼリー・プリン・ムース状のもの)

嚥下調整食 2-1: 粒がなく, 付着性の低いペースト状のおもゆや粥 (ピューレ・ペースト・ミキサー食など, 均質でなめらかで, べたつかず, まとまりやすいもの スプーンですくって食べることが可能なもの)

嚥下調整食 2-2: やや不均質(粒がある)でもやわらかく, 離水もなく付着性も低い粥類(ピューレ・ペースト・ミキサー食などで, べたつかず, まとまりやすいもので不均質な物も含む スプーンですくって食べることが可能なもの)

嚥下調整食 3: 離水に配慮した粥 など(形はあるが, 押しつぶしが容易, 食塊形成や移送が容易, 咽頭でばらけず嚥下しやすいように配慮されたもの 多量の離水がない)

嚥下調整食 4: 軟飯・全粥 など(かたさ・ばらけやすさ・貼りつきやすさなどのないもの 箸やスプーンで切れるやわらかさ)

《副食》

② 副食	種類 ()	形態 ()
* 嚥下調整食の必要性	☐ 無 ☐ 有	⇒学会分類コード※ 1 ()
特記		

学会分類2021（食事）

嚥下訓練食品 0j：均質で、付着性・凝集性・かたさに配慮したゼリー・離水が少なく、スライス状にすくうことが可能なもの
 嚥下訓練食品 0t：均質で、付着性・凝集性・かたさに配慮したとろみ水（原則的には、中間のとろみあるいは濃いとろみ* のどちらかが適している）
 嚥下調整食 1j：均質で、付着性、凝集性、かたさ、離水に配慮したゼリー・プリン・ムース状のもの
 嚥下調整食 2-1：ピューレ・ペースト・ミキサー食など、均質でなめらかで、べたつかず、まとまりやすいもの スプーンですくって食べることが可能なもの
 嚥下調整食 2-2：ピューレ・ペースト・ミキサー食などで、べたつかず、まとまりやすいもので不均質なものも含む スプーンですくって食べることが可能なもの
 嚥下調整食 3：形はあるが、押しつぶしが容易、食塊形成や移送が容易、咽頭でばらけず嚥下しやすいように配慮されたもの 多量の離水がない
 嚥下調整食 4：かたさ・ばらけやすさ・貼りつきやすさなどのないもの 箸やスプーンで切れるやわらかさ

《飲水》

③ 飲水（とろみ）	☐ 無 ☐ 有	⇒学会分類※ 2 ()
特記		
* 食事内容（治療食、補助食品等）		

学会分類2021（とろみ）

段階 1 薄いとろみ【Ⅲ-3項】：スプーンを傾けるとすっと流れ落ちるフォークの歯の間から素早く流れ落ちるカップを傾け、流れ出た後には、うっすらと跡が残る程度の付着
 段階 2 中間のとろみ【Ⅲ-2項】：スプーンを傾けるととろとろと流れるフォークの歯の間からゆっくりと流れ落ちるカップを傾け、流れ出た後には、全体にコーティングしたように付着
 段階 3 濃いとろみ【Ⅲ-4項】：スプーンを傾けても、形状がある程度保たれ、流れにくいフォークの歯の間から流れ出ないカップを傾けても流れ出ない（ゆっくりと塊となって落ちる）

応用ツール④ 食事摂取・栄養管理

1. 氏 名

生年月日

2. 自己管理能力（該当するものに☑）

☐ 1) 自己管理可☐ 2) 不可☐ 3) 全面介助（介助者

* 家族等の介助状況⇒

☐ 可能☐ 不完全☐ 不可能

* 特記事項（

）

管理栄養士 記入欄

年

月

日

転院先管理栄養士へ説明済み

3. 食事摂取に対しての問題（該当するものに☑）

① 食事中、気になる事

☐ 食べようとしない☐ 食べこぼしや、うまく噛めないことがある☐ 飲み込んだ後に食べ物が口に残っている☐ 食事中によくむせる☐ 飲み込んだものが逆流することがある☐ 不明

② 食事を摂取しない場合の問題

* 疾患との関連性

☐ 有☐ 無

有の場合の要因（

）

* 内服薬の内容との関連性

☐ 有☐ 無

有の場合の要因（

）

* 拒食の意思表示

☐ 有☐ 無

4. 栄養量（下記の把握が難しいようであれば、7. の記入欄に食事摂取量等をご記入ください）

① 必要栄養量

エネルギー

kcal

たんぱく質

g

② 摂取栄養量

エネルギー

kcal

たんぱく質

g

主食

%

副食

%

5. 現在の食形態等

① 主食

種類（

）

形態（

）

* 嚥下調整食の必要性

☐ 無☐ 有

⇒学会分類コード※1（

）

特記

② 副食

種類（

）

形態（

）

* 嚥下調整食の必要性

☐ 無☐ 有

⇒学会分類コード※1（

）

特記

③ 飲水（とろみ）

☐ 無☐ 有

⇒学会分類※2（

）

特記

* 食事内容（治療食、補助食品等）

6. 食物アレルギー、禁止食品などの留意事項

7. 栄養管理に係る経過、栄養指導の内容、日常の様子等

※1 日本摂食嚥下リハビリテーション学会の嚥下調整食分類（食事）

※2 日本摂食嚥下リハビリテーション学会の学会分類（とろみ）

作成者 所属

記入者

ツール管理者 所属

氏名

応用ツール④ 食事摂取・栄養管理

1. 氏 名 _____ 生年月日 _____

2. 自己管理能力（該当するものに☑）

- ☐ 1)自己管理可
☐ 2)不可
☐ 3)全面介助（介助者 _____）
* 家族等の介助状況⇒ ☐ 可能 ☐ 不完全 ☐ 不可能
* 特記事項（ _____ ）

3. 食事摂取に対しての問題（該当するものに☑）

① 食事中、気になる事

- ☐ 食べようとしない
☐ 食べこぼしや、うまく噛めないことがある
☐ 飲み込んだ後に食べ物が口に残っている
☐ 食事中によくむせる
☐ 飲み込んだものが逆流することがある
☐ 不明

② 食事を摂取しない場合の問題

- * 疾患との関連性 ☐ 有 ☐ 無
有の場合の要因（ _____ ）
* 内服薬の内容との関連性 ☐ 有 ☐ 無
有の場合の要因（ _____ ）
* 拒食の意思表示 ☐ 有 ☐ 無

4. 栄養量

① 必要栄養量

エネルギー _____ kcal たんぱく質 _____ g

② 摂取栄養量

エネルギー _____ kcal たんぱく質 _____ g

主食 _____ % 副食 _____ %

5. 嚥下調整食の必要性

① 主食

主食の種類（ _____ ）

- ☐ 無 ☐ 有 ⇒学会分類コード※1（ _____ ）

② 副食

- ☐ 有 ⇒学会分類コード※1（ _____ ）

- ☐ 無

③ ころみ

- ☐ 有 ⇒学会分類※1（ _____ ）

- ☐ 無

6. 食物アレルギー、禁止食品などの留意事項

7. 栄養管理に係る経過，栄養指導の内容，日常の様子等

作成者 所属 _____ 記入者 _____
ツール管理者 所属 _____ 氏名 _____

応用ツール④ 食事摂取困難管理

1. 氏 名 _____ 生年月日 _____

2. 食事摂取に対しての問題（該当するものに☑）

□ ① 口の中に関する問題

- 入れ歯が合わない □ むし歯 □ 口内炎等により痛いところがある
- 歯が無いのに入れ歯を使っていない □ 口臭がある
- 口が渇いた感じ、ねばねばした感じがする

□ ② 食事摂取に関する問題

- 最近3ヶ月間に、食事量が減った
- 最近3ヶ月間に、食事にかかる時間が長くなった
- 最近3ヶ月間に、食形態に変化があった
- 最近3ヶ月間に、3キロ以上体重の減少があった
- 最近1年間に肺炎にかかった

□ ③ 食事中、気になる事

- 食べようとしない
- 食べこぼしや、うまく噛めないことがある
- 飲み込んだ後に食べ物が口に残っている
- 食事中によくむせる
- 飲み込んだものが逆流することがある
- 不明

□ ④ 食事を摂取しない場合の問題

- * 疾患との関連性 □ 有 □ 無
有の場合の要因()
- * 内服薬の内容との関連性 □ 有 □ 無
有の場合の要因()
- * 拒食の意思表示 □ 有 □ 無

3. 現在の食事摂取カロリー及び量

* 現在の食事提供カロリー()kcal提供中

* 現在の食形態

- 刻み食 □ 軟食 □ トロミ食 □ ミキサー食
- その他 ()

* 主食

* 副食

4. その他

作成者 所属 _____

記入者 _____

ツール管理者 所属 _____

氏名 _____